

## 二、厚生事業の拡充強化

(一) 教職員レクリエーション大会  
教職員が勤務の緊張感からはなれて多数が参加して楽しめるレクリエーションを実施し、教職員の元気回復と相互の親睦を図るため、県内各地区においてレクリエーション大会を実施した。昭和五十一年度の実施結果は次のとおりである。

参加者数 一万五千七百八十二名

会場数 百六十八会場  
種目 ソフトボール、バレーボール、登山、囲碁、釣りほか。

(二) 隣接県史跡めぐり  
隣接県の史跡、名勝を見学し、研修と教職員相互の親睦を図るために実施しているが、昭和五十二年度は次のとおり実施した。

八月二日～四日 新潟県佐渡方面、会津・南会津管内 八十名参加。

(三) 海、山の家開設 夏季期間中における教職員及びその家族の元気回復を図り、更に家族とともにいっしょに楽しめる、海、山の家を共済組合、互助会の共催事業により実施している。

昭和五十二年度は海、山の家十二か所を設置して、県内各地域においていつでも利用できるようにした。

(四) 銀婚祝賀 昭和五十一年度中に銀婚を迎える教職員(三百四十五組)に対し、「会津漆

器木製めおとわん」を贈呈し、銀婚を祝福した。

なお該当者の代表としていわき教育事務所管内に勤務する該当者を招待し、いわき市において合同銀婚祝賀式を催した。五十一年度は、県南教育事務所管内に勤務する該当者を招待して、白河市で実施する計画である。

(五) 保養所等利用助成 組合員及びその被扶養者が、保養又は旅行のため、飯坂保養所「あづま荘」又は公立学校共済組合宿泊施設(指定宿泊施設)を利用して場合、会議室使用料負担の軽減を図るために利用券を発行して助成を行う。

(六) 美術展鑑賞助成 また、「あづま荘」の会議室を利用して会議を開催した場合、会議室使用料の助成を行う。

(七) へき地医薬品配布 又は公立学校共済組合宿泊施設(指定宿泊施設)を利用して場合、会議室使用料負担の軽減を図るために利用券を発行して助成する。

(八) 女子組合員保育補助 また、「あづま荘」の会議室を利用して会議を開催した場合、会議室使用料の助成を行う。

(九) 新加入組合員研修懇談会 年度内に出産又は出産が予定される女子組合員に対する母体の保護強化又は、乳児の保育に要する経済的負担の軽減を図るために、保育用品を交付する。

(十) 永年勤続会員記念品贈呈 三十年勤続会員及び二十年以上三十年未満勤続して退職する会員に対して、三十一年度は記念品を贈呈する。

(十一) 三十年勤続会員 図書券(二万円) 二十一年以上三十年未満勤続会員

(十二) 旅行券(二万円) 二十一年以上三十年未満勤続会員

(十三) 冬季レクリエーション大会 二十一年度は記念品を贈呈する。

(十四) 登山教室 二十一年度は記念品を贈呈する。

(十五) 猪苗代町 沼尻スキー場 二十一年度は記念品を贈呈する。

(十六) 尾瀬探勝会 二十一年度は記念品を贈呈する。

(十七) 上山市、坊平スキー場 二十一年度は記念品を贈呈する。

(十八) 第二回 一月二十九日(土)～三十日(日) 二十一年度は記念品を贈呈する。

(十九) 第三回 二月五日(土)～六日(日) 二十一年度は記念品を贈呈する。

(二十) 七十二名 二十一年度は記念品を贈呈する。

五十一年度の実施状況は表6のとおりである。

(七) へき地医薬品配布 県人事委員会並びに県へき地教育振興会指定のへき地学校に勤務する組合員全員に対して、救急医薬品を配布し、また新たにへき地学校に勤務する組合員(新採用者を含む)には、ポリエチレン製医薬品容器も併せて配布した。

(八) 永年勤続会員記念品贈呈 三十年勤続会員及び二十年以上三十年未満勤続して退職する会員に対して、三十一年度は記念品を贈呈する。

(九) 旅行券(二万円) 二十一年以上三十年未満勤続会員

(十) 冬季レクリエーション大会 二十一年度は記念品を贈呈する。

(十一) 登山教室 二十一年度は記念品を贈呈する。

(十二) 猪苗代町 沼尻スキー場 二十一年度は記念品を贈呈する。

(十三) 尾瀬探勝会 二十一年度は記念品を贈呈する。

(十四) 上山市、坊平スキー場 二十一年度は記念品を贈呈する。

(十五) 第二回 一月二十九日(土)～三十日(日) 二十一年度は記念品を贈呈する。

(十六) 七十五名 二十一年度は記念品を贈呈する。

(十七) 第三回 二月五日(土)～六日(日) 二十一年度は記念品を贈呈する。

(十八) 八十名 二十一年度は記念品を贈呈する。

(十九) 七十二名 二十一年度は記念品を贈呈する。

(二十) 七十二名 二十一年度は記念品を贈呈する。

(二十一) 七十二名 二十一年度は記念品を贈呈する。

(二十二) 七十二名 二十一年度は記念品を贈呈する。

(二十三) 七十二名 二十一年度は記念品を贈呈する。

(二十四) 七十二名 二十一年度は記念品を贈呈する。

ある。医療機関に恵まれないへき地勤務教職員が、できるだけ都市部勤務者と同じような費用で受診されるよう配慮している。

(二) 永年勤続会員記念品贈呈 三十年勤続会員及び二十年以上三十年未満勤続して退職する会員に対して、三十一年度は記念品を贈呈する。

(三) 旅行券(二万円) 二十一年以上三十年未満勤続会員

(四) 冬季レクリエーション大会 二十一年度は記念品を贈呈する。

(五) 登山教室 二十一年度は記念品を贈呈する。

(六) 猪苗代町 沼尻スキー場 二十一年度は記念品を贈呈する。

(七) 尾瀬探勝会 二十一年度は記念品を贈呈する。

(八) 上山市、坊平スキー場 二十一年度は記念品を贈呈する。

(九) 第二回 一月二十九日(土)～三十日(日) 二十一年度は記念品を贈呈する。

(十) 七十五名 二十一年度は記念品を贈呈する。

(十一) 第三回 二月五日(土)～六日(日) 二十一年度は記念品を贈呈する。

(十二) 八十名 二十一年度は記念品を贈呈する。

(十三) 七十二名 二十一年度は記念品を贈呈する。

(十四) 七十二名 二十一年度は記念品を贈呈する。

(十五) 七十二名 二十一年度は記念品を贈呈する。

(十六) 七十二名 二十一年度は記念品を贈呈する。

(十七) 七十二名 二十一年度は記念品を贈呈する。

(十八) 七十二名 二十一年度は記念品を贈呈する。

(十九) 七十二名 二十一年度は記念品を贈呈する。

(二十) 七十二名 二十一年度は記念品を贈呈する。

表6 昭和51年度実施状況

美術展名	開催期間	会場	助成人員
主 体 美 術 展	9月1日～9月11日	東京都美術館	10人
院 科 勤 行	9月1日～9月19日		64
二 一 新 二 独 制 制	9月21日～10月8日		34
水 陽 會 作 會	10月9日～10月27日		51
一 一 新 二 独 制 制	10月9日～10月27日		23
水 陽 會 作 會	10月28日～11月26日		73
自 由 美 術 協 會	12月8日～12月27日	東文化センター	9
創 作 會	10月16日～10月28日		10
日 大 院 展			484
大 浦 福 島 展			49
			1,655